

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 外国語 科目 英語総合

教科：外国語 科目：英語総合 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～7組

教科担当者：森巧・鈴木ゆかり

使用教科書：（Scramble Basic）

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】英語の文章のつくりを正しく理解することができる。
- 【思考力、判断力、表現力等】自分の考えを英語で表現して伝えることができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】英語の語法や表現などをしっかり理解して外国の文学を読むことができる。

科目 英語総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語の文法や表現を理解する。正しく英語の意味を理解するため日常的な話題や社会的な話題について話された文等を聞いて、その内容を理解する技能を身に付けている。	日常的な話題や社会的な話題について必要な情報を聞き取り、話し手の意図や概要、要点を捉えている。	自分の考えていることを英語で伝えることができる。外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞こうとする積極的な態度を醸成する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
第2章 時制 Reading Flash Lesson 1, 2	①現在形、過去形、未来形、現在進行形、過去進行形、現在完了形、過去完了形の違いをしっかりと教える。 ②時・条件を表す副詞節と名詞節を使い分けを説明する。	○	○	○	○	○	【知識及び技能】時制の違いを理解して、正しく時を表現することができる。 【思考力・判断力・表現力等】現在完了形と現在形・過去形、過去完了形と過去形とを正しく使い分けることができる。 【学びに向かう力】副詞節と名詞節の違いを見分けられるようにする。	○	○	○	4
第3章 受動態 Reading Flash Lesson 3, 4 エッセイ	①5文型での受動態のつくり方、助動詞の受動態、現在進行形の受動態、完了形の受動態のつくり方を説明する。 ②受動態を使った特殊な表現を学ぶ。	○	○	○	○	○	【知識及び技能】5文型のそれぞれの文を正しく受動態に直すことができる。 【思考力、判断力、表現力等】受動態で未来のことや現在進行や継続の表現をつくることことができる。 【学びに向かう力】受動態を用いて自分の学校や自分の家の周囲を説明することができる。	○	○	○	4
第4章 助動詞 Reading Flash Lesson 5, 6	①will, can, may, must, shouldの基本用法 ②助動詞の完了形とその用法を学ぶ。 ③助動詞を用いた慣用表現を学ぶ。	○	○	○	○	○	【知識及び技能】will, can, may, must, shouldなどの基本的な助動詞の用法を正しく理解する。 【思考力、判断力、表現力等】助動詞の完了形の独特な表現の使い方を理解する。Used to, had betterなどの細かい意味の違いも区別することができる。 【学びに向かう力】助動詞を用いて、話し手の感情をきちんと伝えることができる。	○	○	○	4
第1章 動詞の語法 Reading Flash Lesson 7, 8 エッセイ	①自動詞と他動詞の違い、第5文型のそれぞれの形について学ぶ。 ②知覚動詞、使役動詞の用法と違いについて説明する。	○	○	○	○	○	【知識及び技能】自動詞と他動詞の違いを理解する。また文型によって使える動詞の覚えることができる。 【思考力、判断力、表現力等】知覚動詞や使役動詞の細かい用法の違いを理解して使い分けることができる。 【学びに向かう力】人に何かをしてもらう文章を自分で作成することができる。	○	○	○	4
定期考査							○	○		1	

